

2007. 12. 17

人・街・ながた震災資料室

発行人 寿 広文

編集人 武川泰恵・藤原美紀

人・街・ながた 震災資料室ニュース

来年1.17震災資料室特別展

テーマは「地域力」

13回目の1.17を迎える'08年1月17日に当資料室は特別展を区役所7階区民ギャラリーで開催します。

阪神・淡路大震災以降、国内外で大規模な自然災害が発生し多くの方が被災されており、あらためて「1.17」を思い起こし「人と人が支え合うこと」の大切さを訴えます。

今回のテーマは「地域力」とし、避難所となった学校を中心とした資料を展示し観ていただきます。当時、

各学校における避難所運営は住民主体・学校主体・行政主体に分かれており、それぞれ特徴ある運営がされていました。また区内の全避難者66,446人のうち学校に避難した人は74%の49,475人にのぼり、市民にとって学校は地域の拠点といえるでしょう。

12月12日に行われた神戸市職労第58回定期大会で当資料室が「社会貢献大賞」を受けました。皆さん方のご支援に感謝いたします。ありがとうございました。

1.17記帳所
長田区役所1階ロビー
9:00~17:00
希望の灯りをともして
開設されます

震災資料室展アンケート紹介

- ◆ 大変な準備と日常の整理ぶりがよくわかります。ことあるごとに1月17日を思い起こすことにしています。大学生の方も加わり、小学生の見学もあり拡がり嬉しいです。(63才・男)
- ◆ 当時の貴重な記録があり12年前がよみがえった。神院生ゼミの参加等、他機関との連携が強まればいいのではないかと。(50才・男)
- ◆ ひ(火)がこわかった。(災害への備えは)していません。また(見に)来たいです。(6才・男)
- ◆ 高いマンションが壊れていたのがこわかった。(災害への備えは)2階でねているので、はしごを用意しようと思っています。(6才・男)
- ◆ たくさんの写真が残っているんだなーとびっくり。当時、新聞もほとんど見ていなかったのので12年たったけど、やっぱり写真は平静な気持ちで見ることが、まだできません。(45才・女)
- ◆ 震災から初めて当時の様子を見ました。地図に、住んでいて倒れた家の名前があるのが胸にいたみます。(72才・女)
- ◆ 改めて災害の恐ろしさを確認できました。また災害のための備えをすることの大切さを痛感させられました。このようなイベントがあると改めて気づくことがあります。資料室の運営は大変だと思いますが、ぜひ続けて下さい。(32才)

鷹取東第2地区、西代通4・戸崎3丁目

4回の国勢調査を比較して 12

鷹取東第2地区は「神戸市総合基本計画」で西部副都心の一部と位置づけられた。震災前はコミュニティ豊かな生活環境を有した地域だったが、狭小住宅の集積・老朽化、道路・公園等の都市基盤の不足などの課題を抱えていた。

この地区は長田区の西端の西代通4丁目と戸崎通3丁目の一部が該当し須磨区は常盤町、大池町、寺田町、千歳町、戎町、大田町とJR鷹取工場からなっている。被災状況は全世帯が1,734で人口3,698人で建物棟数は1,196棟で被災率91%である。

本稿では西代4と戸崎3について見てみることにする。両町とも西代村にあって大正11年3月に町になり、位置は西国街道に面した北側にあたる。

先の資料室展で長田の大火と神戸空襲の関連を発表したが、この両町は空襲を受け（西代4は1/2消失、戸崎3は8割消失）戦災復興土地区画整理事業区域となっている街で唯一大火に見舞われた地区である。

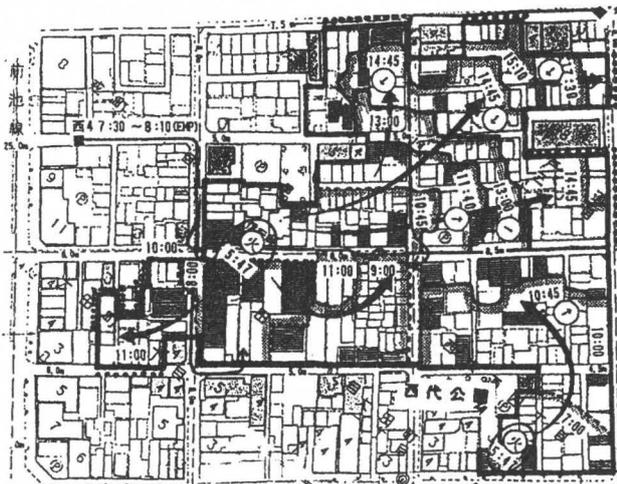
鷹取東2 区画整理

| | 1990年度 | 1995年度 | 2000年度 | 2005年度 | 2005/1990 |
|-------|---------|--------|---------|---------|-----------|
| 戸崎3 | 653 | 397 | 528 | 551 | 84.38% |
| 西代4 | 345 | 54 | 95 | 150 | 43.48% |
| 合計 | 998 | 451 | 623 | 701 | 70.24% |
| 長田区合計 | 136,884 | 96,807 | 105,464 | 103,771 | 75.81% |
| 地区/区計 | 0.73% | 0.47% | 0.59% | 0.68% | 92.65% |

地震直後の5時47分頃、西代4丁目及び須磨区大田町1丁目西側から同時出火し西代4丁目の3/4を消失、大田町からの火は北東へ延焼し戸崎3丁目の北角まで達した。この時付近住民200名によるマンションの受水槽・消火栓の水のバケツリレーが行われた。

人口動態を見てみると戸崎3は地震直後の95年に397人いたのはこの7階建てのマンションが延焼を免れたのが影響している。

西代4は95年は54人にまで減ったが区画整理事業の進捗とともに増加傾向にある。増加ペースは御蔵・菅原東と同じであるが、山陽電車の西代・板宿駅間にあり地理的条件は良く大いに期待できる街である。



延焼動態（西代市場周辺）

※東京消防庁調査による

～1・17を忘れないで～

「神戸の壁の歌」コンサートの集い

2008年1月14日(祭) 15:00～17:00

サロン・ド・あいり JR三宮駅南側へ徒歩5分

主催 リメンバー神戸プロジェクト

090-4302-8231